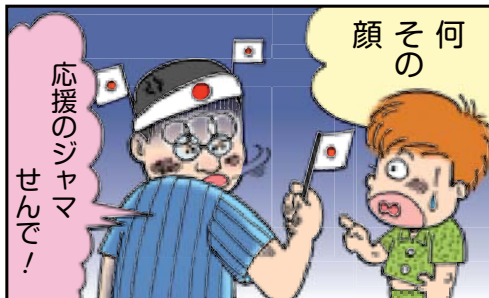
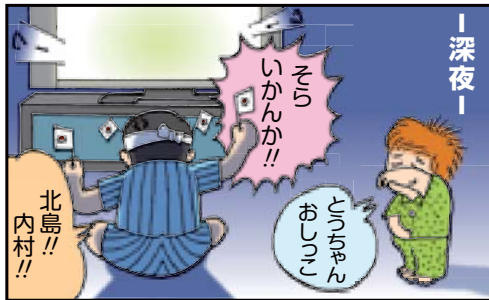
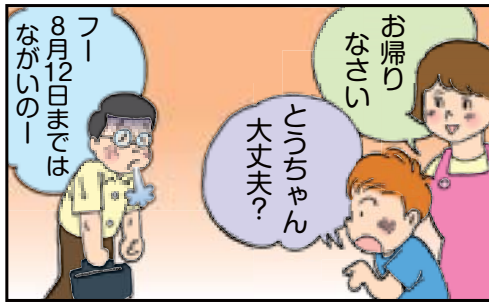


新ガッツだ おまかせくん!

小学校編

作 ロナウジーニョ太郎

No.77



五輪(オリンピック)観戦はほどほどに

くにさきの文化財

海を渡る祭り

「別宮社神舞行事(神事)」(大分県選択無形民俗文化財)

神舞行事(神事)は、4年に1回(現在は閏年)、国見町伊美の別宮社の御幣を奉持した神職、そして里楽師(神楽師)が周防灘を挟んで海上約49kmの対岸にある祝島(山口県熊毛郡上関町)に招かれ、島の地祇(地主神)である大歳神(荒神)に神楽を奉納する神事です。

伝承によると、平安時代に京都の石清水八幡宮から八幡神を勧請することとなり、伊美の豪族の片見貞信の命により神官「小深田盛継」が上京し、石清水八幡宮から随神神官「桐畑守重(盛重)」を伴って帰郷する途中、嵐をさけるため祝島の三浦に立ち寄ったといえます。当時、そこには2、3軒の人家があるだけで、生活に困っていました。小深田氏・桐畑氏は島人に大歳神(荒神)のお祀りをすすめ、五穀豊穡の術を教示したことで、島の生活が豊かになったといえます。神舞行事(神事)は、周防灘に面した大分県と山口県の神社と地域が県境を越え、海を渡り行う全国でも珍しい祭りです。本年は4年に1回の閏年に当たり8月16日(20日(5日間))に斎行されます。



(撮影)藤田晴一さん

祝島の集落のある沖で旋回する船団



みんなかん ふれあいコンサート DOS ORIENTALS Japan Tour 2012 ……ドス・オリエンタレス

ドス・オリエンタレスは、ウルグアイ出身の世界的ピアニストのウーゴ・ファトルーソと日本を代表するパーカッションのヤヒロトモヒロの2人で構成するユニットです。ウルグアイの黒人系音楽カンドンベからジャズに至るあらゆる音楽要素を繰り出しつつ、スタイルや音色を巧みに使い分ける演奏が世界的に高く評価されています。ピアノの美しくも強烈なタッチと想像を超えたリズムが出会うステージをぜひご堪能ください。

- ◆日時 9月9日(日) 午後1時開場 2時開演
 - ◆場所 国見生涯学習センター みんなかんホール
 - ◆入場料 500円(前売り当日とも) ※中学生以下無料
 - ◆後援 駐日ウルグアイ大使館
 - ◆チケット販売所 国見生涯学習センター アストくにさき 武蔵・安岐中央公民館 他
- 問い合わせ 生涯学習課 国見分室 ☎0978-82-1115



ひとのうごき(6月30日現在)

人口	31,650 人	(-29)
男	15,121 人	(-18)
女	16,529 人	(-11)
世帯数	13,386 世帯	(+1)

()内は前月比

8月の納税

住民税(2期)・国民健康保険税(2期)・
介護保険料(3期)・後期高齢者医療保険料(2期)

納期限8月31日(金)

問い合わせ 税務課 ☎0978-72-1111